大宮神社社報

社報第一号
大宮神社
旭区大宮
三－一－三七

平成25年夏季大祭斎行

氏神様の夏祭にお参りしましょう

七月二十五日　木曜日　午前十一時　献湯神事
同二十六日　金曜日　午前十一時　夏季大祭
神楽奉納　午後三時から九時まで

境内に蝉の声が響き始め、夏休みの子供達が遊びに来るようになると、もうすぐ夏祭。夏祭は暑さによる疫病を取り除く暑気払いの意味を持ちます。

宵宮の献湯神事は氏子様の健康を祈念する神事で、湯釜から巫女舞にて撒かれるお湯を浴びると健やかに過ごせるといわれます。本祭の大祭は本殿にて厳粛に斎行されます。夕方には地車囃子奉納や夜店で賑わう境内に多くの参詣者が訪れます。今夏も皆様のお参りをお待ちしております。

大宮神社の神さま
①義経の夢に現れた八幡神

私たちをお守り下さる身近な氏神様。当社にお祀りされている神様について連載でご紹介します。

当社の創建は平安時代末期の一一八五年、源平合戦に遡ります。西に下る平家を追う源義経がこの地に立ち寄り、源氏の守護神である宇佐八幡神の夢を見ました。目覚めると一樹の梅の古木に霊鏡がかけられており、義経は「我に神助あり」と勇気百倍になりました。霊鏡を奉じて平家を追討した義経は、このことを後鳥羽天皇に奏上して神社建立を許され、「大宮八幡宮」と称したと伝えられます。

当社の主祭神は八幡神である応神天皇、その御母君の神功皇后、姫大神の三柱。八幡神は全国四万六百社余のお社でお祀りされ、我が国で篤く信仰されている神様です。（続）

氏神さまは心のふるさと
―社報発刊の挨拶に代えて―

氏子崇敬者の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。当社は旭区・都島区の七連合地区の氏神様として多くの氏子様がお参りされます。そのお姿を日々拝見していると、神社を心の拠り所とする日本人の真心は変わらないのだと実感します。

当社では本年度より社報を発刊いたします。皆様の心のふるさとである氏神様・大宮神社をより身近に感じて頂ける通信をお届けします。よろしくお願いします。

第六十二回伊勢神宮式年遷宮
二十年に一度の神様のお引越し

伊勢神宮では二十年に一度、社殿をはじめ御装束神宝に至る全てのものを新たに作り替え、大御神に新殿へお遷り頂く大祭「式年遷宮」が千三百年に渡って行われています。今回は六十二回目のご遷宮。恒久的でない同じものを作り替える形式は大御神の神威再生を連続し、また日本古来の伝統文化と精神を次世代へ継承するという日本独自の思想が反映された世界に誇る文化です。

日本の総氏神様である伊勢神宮のご遷宮には、全国から多数のご奉賛が寄せられました。当社氏子崇敬者の皆様におかれましても多くのご奉賛を賜り、誠にありがとうございました。

今回のご遷宮は八年間の準備を経て、本年十月二日に内宮、同五日に外宮で遷御の儀が行われます。全国から多くの参詣者で賑わうお伊勢さん。ご遷宮の良き年にお参りし、ご神恩に感謝しましょう。

社頭便り

この春、本殿西側に小さな竹林を造営しました。成長した暁には笹の葉を献湯神事に用います。たくさんの可愛い若竹が地面から顔を出し、成長が楽しみです。

夏祭神饌料 社頭受付のご案内

社務所受付におきまして夏祭神饌料を受け付けております。拝受賜りますと、祭当日に巫女神楽奉納と撤下品をお頒かちし、境内掲示板にお名前を掲示させて頂きます。詳しくは社務所まで。

ご祈祷のご案内

初宮詣　七五三詣
家内安全　厄除
病気平癒
自動車祓
改築・転宅清祓
地鎮祭など各種
出張祭典
※お電話にてご予約下さい
☎０６（６９５１）２１９６